

—諸人のここに学びて— 校長室から見える風景(10)

地域貢献と続けること ～柳まつり、豊岡おどり～

7月13日、第50回近畿地区高等学校PTA連合会大会 兵庫大会が姫路市で開催されました。そこで、本校PTAが実践発表をしました。タイトルは「踊ろう伝えよう豊岡おどり ～自ら考え、行動する豊高生を支えるPTA活動～」です。発表者は岡田前年度会長です。発表、大変おつかれさまでした。思いの伝わる発表でした。役員のみなさまには、遠路ご出席いただきました。本当にありがとうございました。それを受けてではないのですが、今回は豊岡おどりについてお伝えしたいと思います。ちょうど、今年の参加について準備もスタートしました。

毎年8月1、2日に開催される豊岡の夏祭りが「柳まつり」です。1日の夜は恒例「豊岡おどり」が盛り上げます。参加団体は「連(れん)」と呼ばれ、市街のメインストリート「大開通り」を踊り練り歩きます。豊岡高校ではそこに「豊高連」として平成16年度から参加しています。途中、コロナ禍での中止もありましたが、令和4年度に復活し昨年度も生徒、教職員、PTA、保護者の方約150名が参加しました。

この豊岡おどりに参加することは、多くのプラス面があるのです。まず、地域貢献。地域で長く開催される祭りを盛り上げることに貢献できます。次に、チーム豊高としての結束力を高めることができます。一つのことをみんなでやっていく、それが達成感や自信にもなるでしょう。しかし、それだけでは、20年続けることはできません。多くの生徒が、夜しかも暑い時期に活動します。安全面には特に配慮が必要です。学校は、参加にあたって提出期限を守ることや練習会への参加などに明確なルールを設けました。生徒の自主性や自律性を求めるものです。また、PTAのみなさま、保護者のみなさまのサポートが大きな役割を果たしています。水分補給用の飲料の運搬や配布、救急時の対応(看護師や救命救急士の保護者の方がスタンバイ!)、行き帰りの交通整理や駐車場の担当などで大変お世話になっています。多くの方のお力添えをいただき、参加できることは本当にありがたいことです。また、生徒の成長を後押ししていただける機会もあります。保護者のみなさま、PTA役員のみなさまに感謝申し上げます。

今年も、昨年以上に多くの生徒が参加してくれます!みなで盛り上げたいと思っています!地域のみなさまにはぜひご声援いただきますようお願い申し上げます。

(写真は昨年のもので)

